夏休みと子供

楽しみを潰さずに規律ある生活と学習

どう導いたらよいか

◇・児童生徒にとって、楽しい夏休みがまいりました。◇・当市では七月二十六日から九月三十一日までの三十◇・七日間、（幾禁別和歌山県）を夏休みとします。◇・休業することになっています。この休みは、学校教◇・育の中で最も長期にわたる休みですから、こ◇・ずれがきたり、生活が荒んできたりする憂がありま◇・す。そこでこの夏休みを有意義に過すために次◇・の点を特に父兄の方々に願いたいと思います。

（新津市教育委員会）

睡りや休息を適切に □□□

外に水に入らないこと⑥一人だけで水泳や川遊びに行かないこと⑦万一不慮の出来ごとがあったときの心得など、よく注意して頂きたい。

②最近危険な遊びが流行しているように聴き新聞でみますが、家庭や地域で、或は子供会等で話合をして頂きたい。③水に親しむ季節であり従って個人的不注意から水禍に見舞われることが往々にしてあります。当市ではプールが三ヵ所に設けられていますが、学校と協力して水泳の適所を選び、場所に安全を期するほかに、健康増進の見地から、市内のあちこちで、焚火、ごみ焼けることは、規律正しい生活を送るうえに大切にすること。⑧汗や身体の汚れを放っておかないこと⑨殊に手洗い等は自助行して健康を守りたいものです。

④最近交通事故が激増し交通事故の他、夏休み中交通のきまりや道路では遊びない習慣を身につけ遊びの機会にして頂きたい。⑤夏の日光のもとに出ることは、健康増進の為に思われますが、その地域の人々が交代で奉仕し、水泳の指導監督をしてもらうことが、市内の各地域で期待されます。

楽しい生活と健康を守る

第一は、生命と健康を守ることであります。

第二は、規律正しい生活を送りたいことです。夏休み前に、子供を中心にした家庭内の話合いの機会を作り、家庭の実情や地域の行事等を考慮して、一応の生活設計を立てることは、規律正しい生活を送る上に大切だと思います。

学校では恐らく、休みの中ではなるべく、反省し、継続的な観察や研究を、学習上のいろいろ問題を、児童と生徒との話合をしてもらいたいと思います。

子供と話合いで　生活設計　ときどき反省会も

第三は、規律正しい生活の中で、滞りなく過せるようにしたいものです。

ただ生活設計をたてた計画としても切角たてた設計が、くずれてしまうことが往々にしてあります。できたら休み中に三回位夕食後のひと時でも話合したりして、生活の規律をたてなおすようにしたら一層効果的だと思います。

お手伝いで仕事への興味を □□□

第三は、児童後援にかなった労働やお手伝をさせることで、過度な労働はもちろんさせねばならないが、その子供相応のお手伝いや労働を経験することは、夏の休みでもなければ出来かねることに思います。一家をつくりそれぞれの持ち場で仕事に励むたのしさや仕事の興味を味わったり、仕事の仕方を覚えたりすることだと思います。

みんなで楽しむ □□

以上のようにいろいろなお願いを述べますと、堅苦しい夏休みと思われますが、夏休みは子供にとって大きな楽しみです。

なお願いを述べますが、夏休みは子供にとって、休みの中でもなければ出来ないことに思います。

今回はプドウ球菌の中毒にふれてみます。

食中毒 ② 中毒にふれてみます

この食品はサルモネラ菌とプドウ球菌で、そのうちネズミ菌が原因となるサルモネラは温度や湿度のあるところにおかれると繁殖して被害食物を食べてから三時間前後から六時間位で嘔吐、下痢、腹痛をおこします。潜伏期は短かく、発熱は無いのが特徴です。嘔吐や下痢についていても味も外観も変化がなく見分けることが出来ず、また塩分を加えても効果がなく、また手指等化膿していると、食物に調理中や保管中菌が付着し、食物の調理中や保管中菌が繁殖しやすい清潔に取扱うことが必要であり